



# ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町 2-1-2

TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当:上越市自治・市民環境部 共生まちづくり課

〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3

TEL.025-520-5680 FAX.025-520-5853

ホームページ⇒

ふるさと上越



レルヒ祭 2023年2月5日 撮影:松本 栄規さん

## 「たより」No.286 目次

会員数と「ふるさと市場」報告	1
Jネットの活動とお知らせ	2
同窓会・郷友会コーナー	3
とれたて上越	3
上越の行事・展示会	
上越の話題	3
「角巻とトンビでお出迎え」「私たちは30年後のふるさとを守りたい」	
ふるさと本の紹介	4
いにしえ上越	4
エドウィン・ダンがやって来た頃、 直江津は鉄道建設の真っ只中だった (その1)	桑山 有紀
上越産品販売のお知らせ	5
鯉橋師匠高座予定	5
特別寄稿	6
子どもの遊び:研究のこぼれ話 (1)	
明治大学名誉教授 森 洋子 (西洋美術史)	
俳句ひろば	7
上越市からのお知らせ	8
Jネットからのお知らせとお願い	8

※ホームページ「ふるさと上越ネットワーク」では、「たより」を全ページカラーでご覧いただけます。

## 会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は603名(令和5年2月28日現在)です。(令和4年度目標610名)

(2) 「ふるさと市場」の販売取次状況(令和5年1・2月) 110点 134,609円 (前年同月 93点 169,738円)

### 1. サロンは、2月9日にオンラインで開催

今回は、令和5年3月9日(木) 次々回は令和5年4月13日(木)。ぜひご参加下さい。

関東降雪を翌日に控えて、2月サロンも、和やかに開催。まずは、フルサット平原社長が登場、上越の鉄道美景を探る「上越リアル鉄道博物館プロジェクト」を紹介、続いて、日頃の生活や高齢者運転免許更新の参考情報、久方ぶりのタイへの里帰りとお様のホールインワン、植樹して鷲や鷹を放つ東京海の森公園へのボランティアなどから、パリ五輪にも飛び、平和や自由の尊さを痛感するなど多彩な話題で盛り上がりました。最後に上越教育大学附属中の仙田先生から、同校生徒たちが高田商店街活性化のためにクラウドファンディングを立ち上げた(本日よりP.4に記載)とのお話、大変、感動しました。



2/9ご参加のみなさん

上越に吹き始めた新しい風にふれることができました。

【次回以降のサロン】 サロンは、毎月第2木曜日に開催します。

今回は、令和5年3月9日(木) 17:15 - 19:00、オンラインでの開催を予定しています。

ご参加は超簡単、届いたURL(HPにも掲載)をクリック2回で参加できます。ご照会やご参加は、事務局(宮里) k.miyazato@araipt.cp.jp、TEL:03-5244-5138 までお願いします。

【有志による対面懇親会】

一部有志による対面懇親会を3月14日(火)、御徒町・吉池食堂で行われます。当会事務局もお手伝いします。ご参加を希望される方は、事務局(宮里)までご照会ください。

### 2. 春の交流会のお知らせ

コロナ禍の落ち着きもあり、高田城址公園観桜会に合わせて、4年ぶりに上越での交流会ならびに上越見学の開催を予定しています。

日程:[交流会]4月2日(日)14:00より 於 中島食堂。

[見学]4月3日(月) 上越市内の見学

参加者:コロナ禍対策のため、市外会員は10名程度とします。

詳細はHPをご覧ください。お問い合わせ・申し込み:事務局(宮里)までお願いします。

### 3. いま旬のホームページ(HP)をご覧ください。https://joetsu.gr.jp/

おかげさまで、JネットHPの閲覧は、国内、海外を合わせて増え続けています。内容も、上越市の四季の写真他、掲載は多様です。ぜひとも、「ふるさと上越ネットワーク」を検索し、ご覧ください。

Jネット会員は、上越タイムス電子版ならびに上越ケーブルビジョン(JCV)の動画を閲覧できます。上越妙高エリアの今をお楽しみください。

#### ◎上越タイムス電子版、上越ケーブルビジョンへのアクセス方法(会員のみ)

- ① HP右肩「Jネット会員メニュー」をクリック
- ② 「ログインはこちら」をクリックし各社のHPへ
- ③ 下記のID・メールアドレス・PSWにてログインしてください。



### 東京新潟県人会 令和5年度新年祝賀会を開催

東京新潟県人会（小林保廣会長）は、1月28日（土）、ホテル椿山荘東京にて3年ぶりに、新年祝賀会を開催。一般参加は会員に限定し、480名と通常の半分程度規模であるが、花角知事はじめ市町長30名程出席、上越市からも小田副市長が出席。岩の原ワインをはじめビールや酒などの寄贈も多く、アトラクションもあり、久方ぶりに賑わいのある楽しい集まりとなりました。

## とれたて上越

### 上越の行事・展示会

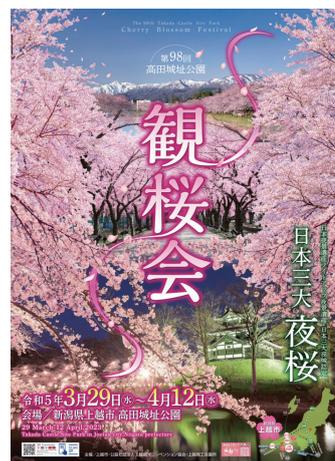
#### (1) 第98回高田城址公園観桜会

令和5年3月29日（水）～4月12日（水）

高田城址公園と周辺で約4,000本の桜が咲き、3,000個のぼんぼりに映し出される高田城三重櫓。日本三大夜桜の一つです。多くの人で賑わう越後の春の名物です。

ミュージックスターメインも復活、露店も並ぶ。飲み食べ歩きは不可だが、会場内の飲食も自由となる。

主催：上越観光コンベンション協会（TEL：025-543-2777） & 上越商工会議所



令和5年ポスター

#### (2) 第31回米山山麓ロードレース大会 令和5年4月16日（日）

「米山さんから雲が出た…」の三階節に謡われる名山、米山。その山麓の桜の中を走る、全国区のロードレースです。4年ぶりの開催で、コースは、ハーフ、11km、5km、3km)、走者は800名限定。スタートとゴールは柿崎総合体育館で、フィニッシュ後は豚汁でのおもてなしが待っています。

お問合せ 米山山麓ロードレース大会事務局 TEL：0259-74-3515

## 上越の話題

### 角巻とトンビでお出迎え 高田駅



冬の高田駅、トキ鉄「雪月花」が到着するとおもてなし隊が懐かしの雪国スタイルでお出迎え。1月からの2ヶ月間で、冬の「雪月花」20コース（旧高田の見どころを回る）、約500名のお客様を迎える。いまや、冬の風物詩として人気も高く、台湾など海外からのお客様も多い。

おもてなし隊は、お馬出しプロジェクト、越後高田雁木ねっとわーく、高田瞽女の文化を保存・発信する会などを中心に気ままに楽しく集まり、お出迎えをします。

## 私たちは30年後のふるさとを守りたい

### 中学1年生の「桜プロジェクト」



支援金の使い道は、中学生による城下町案内やフリーペーパーの作成など、観桜会期間の活動にあてられます。

上越教育大学附属中の1年生は、地域学習として、トキ鉄沿線上越の魅力発見に取り組み、その一つとして、高田本町商店街の魅力発信の企画を盛り込む桜プロジェクトを企画、そのためのクラウドファンディングを立ち上げた。期限は2月28日で目標額を上回って達成し終了した。行く末が楽しみです。



高田本町百年商店街絵看板めぐり



和服姿で雛めぐりツアー（高田本町 3.4.5 商店街）

## ふるさと本の紹介

### 上越妙高ふるさとかるた

「縁の下の川渡餅（かわたりもち）」「二度あることはサンドパン」「イチコー会」…。ダジャレでも上越人なら思わず、にやり。読み札の裏面に詳しい解説付きで、なるほどと感心させられる。ふるさとの香りがいっぱいのかかるたです。

写真の絵札は「真冬でも ミニで通学 女子高生」。かつてある調査では、上越の女子高生のスカートは東京より5cm短く、日本一短かったそうだ。吹雪の日、ミニで足を真っ赤にしていた女子高生たちが愛おしい。

（解説冊子付 定価 税込1,500円。購入は上越情報プレス TEL:025-521-7025 まで）



## いにしえ上越

### エドウィン・ダンがやって来た頃、直江津は鉄道建設の真っ只中だった。（その1）

桑山 有紀

私は令和3年上越ネットたよりに寄稿した「エドウィン・ダンが来た頃の直江津はどんな町？」にて明治時代の直江津の急成長について紹介しました。その大きな原動力の一つは鉄道建設といえます。本稿では直江津の鉄道建設の経緯について振り返ってみました。

#### 【直江津の鉄道開通が早かったのは両京（東京・京都）幹線が当初中山道だったから！】

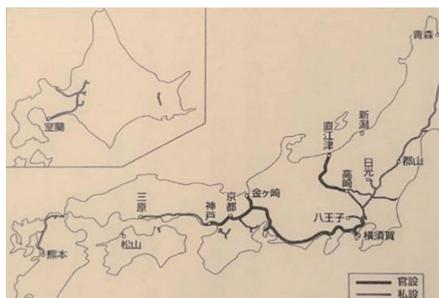
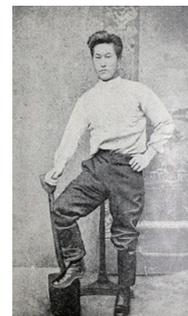


図1：明治26年の鉄道路線図  
（「鉄道と新潟」新潟市編 2014年発行）

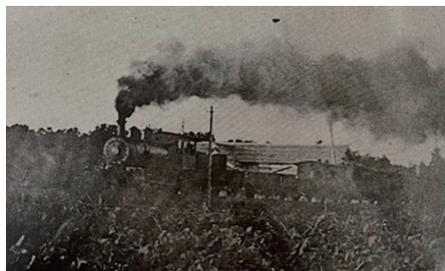
新橋～横浜間の鉄道が明治（以降M）5年に開通した以後、M26年時点では図1の範囲まで敷設されました。

直江津の鉄道開通が早かったのは何故でしょう？それは東京と京都間の幹線経路が当初は中山道経由で内定し、この為の資材運搬線として直江津～上田間（直江津線）が必要になったことに因ります。中山道が選ばれたのは、海岸沿いでは外国から攻撃を受けやすいという軍部意向が影響したと言われています。鉄道局長官の井上勝<sup>※1</sup>は「難工事の碓氷峠の開通を待っているのは西日本側の工事が遅れてしまう。よって直江津線で上田へ材料を運び、一方は西へ一方は

東へ工事を進めることで全体工期を短縮する。また直江津線は国土の南北を横断するので、後に必要になる。」と考えました。直江津線は M18 年に着工し関山迄は翌年に開業。輸入されたレール材<sup>※2</sup>等は直江津で荷下ろしされ鉄道輸送されました。煙を出し進む蒸気機関車を見て町民達は歓喜したとのことです。しかし中山道で計画が進むと、馬籠峠などで予想以上に難工事で工期や建設費が余計に掛ることが判明しました。一方箱根のけんの急勾配は御殿場への迂回で解消されることから、井上長官は急遽伊藤博文総理に報告し、M19 年に両京幹線は東海道とすることで閣議決定されました。



井上勝  
(英国へ留学中の頃)



ふるさと写真集 明治・大正・昭和  
高田・直江津(上越郷土研究会編) 図書刊行会

直江津線は井上勝の思い通り建設が進められ、碓氷峠の急勾配で難航していた横川～軽井沢間は馬車鉄道を介して M21 年に直江津～高崎間が連絡されました。

その後 M26 年には横川～軽井沢間はアプト式で開通されました。

M30 年頃の時刻表によると上野発午前 6:00 に乗車すると高崎乗換えを経て直江津着は午後 6:05 とあります。

ダン達は東京から約 12 時間もの長旅を経て直江津駅に降り立ったと思われます。(その 2 に続く)

※1 伊藤博文等と密航し英国へ留学(“長州ファイブ”の一人)、鉱山と鉄道の実業を学び後に鉄道の責任者となる。図 1 に示す路線は官設、私設共に井上勝の陣頭指揮の成果であり「日本鉄道の父」と呼ばれる。

※2 高田駅のホーム上屋の支柱は、英国にて製造された使用済みのレールである。これを記した「新潟県の鉄道発祥の記念碑」が 1 番ホームに設置されている。

## 上越産品販売のお知らせ

### ● J ネットふるさと市場として「取次販売商品一覧」を同封します。

現行の各社パンフに加えて、取次販売商品一覧(A4判1枚)を同封にてお届けします。会員は送料無料でお取り寄せができますので、どうぞご利用ください。

### ● 上越特産市場 上越市運営による、上越農林水産物・特産品のネットショッピングモール「上越特産市場」です。 「上越特産市場 <https://www.joetsu-tokusan.jp/login/input.php>」からご覧いただき、お申込み下さい。

### ● 新潟・上越妙高「うまさ直送! 雪国マルシェ」 商品内容は決まり次第、J ネット HP に掲載します。

恒例の上越特産品販売の「雪国マルシェ」は下記にて予定しています。 お問合せ: JCV 東京情報センター

日時 3月25日(土)、26日(日)・4月22日(土)、23日(日)

TEL: 03-5218-7730

会場 有楽町交通会館 1F ピロティ 開業時間 11:30 - 17:30

### ● 常設店舗 「雪国商店」 場所 有楽町交通会館 1F 営業時間 11:00 - 19:00 年中無休(年末年始は休業)

## 瀧川鯉橋師匠 出演予定

鯉橋: 090-4730-9032 rik\_yoh\_taki@taupe.plala.or.jp (鯉橋メール)

◇ 3/15(水) 七人の侍=流浪の落語勉強会= <4/19(水)、5/30(火)も>

時間: 午後1時~3時半ごろ 木戸銭: 1,500円

出演: 枝太郎、楽生、鳳志、鯉橋、小助六

会場: お江戸日本橋亭(三越前)

◇ 3/20(月) グリーンホール八起寄席

時間: 午後6時半~8時45分 木戸銭: 1,800円(65才以上1,200円)

出演: 吉禄、鯉橋、好田タクト(指揮者形態模写)、全楽

会場: 相模女子大学グリーンホール(相模大野)

お問合せ: 042-749-2200(グリーンホール)

◇ 3/23(木) お江戸日本橋亭「鯉橋の会 vol.17」

時間: 午後6時~8時半 木戸銭: 2,000円(前売・予約1,500円)

出演: 鷹治、鯉橋、夢太郎-お仲入り-吉幸、きょうこ(和妻)、鯉橋

会場: お江戸日本橋亭(三越前) お問合せ: 03-5909-3080(芸協)

◇ 4/2(日) 昭月落語会

時間: 午後3時~5時 木戸銭: 2,000円

出演: 鯉橋、里光(二席づつ)

会場: 寿司屋の昭月(鹿島田 1-4-8 新川崎または鹿島田)

◇ 4/6(木)~10(月) 浅草演芸ホール・昼の部

時間: 正午~4時半 ※鯉橋は12時半の出番 木戸銭: 3,000円

主任: 春雨や雷蔵。ほかに東京ボーイズ、コント D51 など出演。

お問合せ: 03-3841-6545(浅草演芸ホール)

◇ 4/23(日) 鯉橋の落語でひとやすみ(第40回)

時間: 午後4時~5時半 木戸銭: 1,000円 出演: 鯉橋(二席)

会場: 喫茶「ひとやすみボン」(板橋区若木 2-34-15. 環八沿い)

お問合せ: 080-5544-9241(オビ)

◇ 5/21(日) 梶原いろは亭「なかよしおじさんズ」

時間: 午後1時~3時 木戸銭: 2,500円

出演: 鯉橋、小助六、夢丸

会場: 梶原いろは亭(北区上中里 3-1-4)

お問合せ: 03-6322-1622(いろは亭)

☆ブログ

~七転び八起の末のホンダラダ~

<https://blog.goo.ne.jp/rikyoh3194> もぜひご覧ください。 鯉橋様

当会会員の森洋子氏は、ブリューゲル研究の世界的泰斗として知られ、日伯両国からも叙勲を受け、昨夏は、半世紀に及ぶ研究成果を盛り込んだ大著を発刊されました。本稿でも紹介の「見たことがないブリューゲル」は、六本木ヒルズで1週間上映され大好評を博しました。この度は、弊会のためにご寄稿をいただきました。

## 子どもの遊び：研究のこぼれ話（1）

明治大学名誉教授 森 洋子（西洋美術史）

誰でも子どもの時の一番楽しい思い出は友達と遊んだことであろう。私（旧姓有澤）の実家は上越市（当時は高田市）大町5丁目に位置していたが、ちょうど道路をへだてた前に五の辻稻荷神社があった。その境内が私の遊び場で、毎日、暗くなるまで、近所の友だちと隠れんぼ、鬼ごっこ、縄飛びなどに夢中だった。

北城高校卒業後、東京の大学で哲学を専攻した。卒業論文でハンス・ゼーデルマイヤの「芸術作品の構造分析」を論じたことから、1959年、彼が教えているミュンヘン大学に留学した。彼の代表論文の一つに、16世紀フランドル（現ベルギー\*）の巨匠ピーテル・ブリューゲルの《子どもの遊戯》の色彩論がある。その絵を見るために、ミュンヘンから列車で、欧州の5大美術館のひとつと評される、ウィーン美術史美術館に度々訪れた。この美術館は世界最大数のブリューゲル作品を所蔵している。私は他のブリューゲル作品にもだんだん惹かれ、後年、ブリューゲル研究をライフワークにすることになった。

\*正確にはベルギー西部、オランダ南部、フランス北部を含むオランダ語圏

《子どもの遊戯》には画面いっぱい約250人の子供が遊ぶ姿が描かれている。それを見ると、高田の稲荷神社での日々と重なり、留学中、ホームシックになったこともあった。なんと“兎跳び”（日本では馬跳び）、



ピーテル・ブリューゲル《子どもの遊戯》1560年 油彩 ウィーン 美術史美術館 ©KHM-Museumverband



“兔跳び”



“目隠し鍋たたき”



“お手玉”

“目隠し鍋たたき”（スイカ割り）、羊の距骨での“お手玉”（布の袋に小豆をいれたお手玉）など、呼び名や材料が異なっても、遊び方がまったく同じなのだ。

ドイツ留学後、米国のプリンマ・カレッジに留学し、ブリューゲルの版画作品《節制》で修士論文を提出。数年後、ベルギー政府の給費留学生として、また大学の教員になってからは在外研究員としてブリュッセルに滞在した。その間、ブリューゲルの《子どもの遊戯》で博士論文を書くことを決意した。

実はドイツ留学後、結婚し、二人の娘が生まれた。下の娘が幼い頃、よく遊んだのは（自分の研究のためでもあるが）、ブリューゲルの《子どもの遊戯》の複製画を与え、部分図を見せ、全体のどこにあるかを探させるゲームだった。スカートをはいた女の子がくるくる回る遊びを見て、子どもでも即座に遊びの内容が分かるのか、大はしゃぎした。

博士論文で最も力を入れたのは、世界中の通説となった、「ブリューゲルの《子どもの遊戯》は大人の愚行の寓意」という、フランスの研究者フィリップ・アリエスの解釈への反論だった。ブリューゲルと同時代の人文主義者ルイ・ビベスの「子どもにとってスポーツは身体強固、ゲームは知能、判断力、記憶力の訓練になる」という論をはじめ、同時代の遊戯の思想史を長年かけて研究した。

2019年はブリューゲル没後450年にあたるので、「見たことがないブリューゲル」という動画をベルギー王立美術館から借りて、東京の六本木ヒルズで上映した。3つの巨大スクリーンに画面の無数の人物が等身大で現れるので、来場者たちはブリューゲル・ワールドの隣人になれた、と親近感を抱いてくださった。ある夕方、会場の側でブリューゲルが後ろ手をして、わたしたちを見ている気配を感じた。



ブリューゲル「見物人」  
（《野外での農民の婚礼の踊り》の部分）1566年

【事務局メモ】

森さんの博士論文は『ブリューゲルの「子供の遊戯」——遊びの図像学』（1992年、未来社）として公刊され、サントリー学芸賞他を受賞されました。

## 俳句ひろば



乏  
硯

水仙花備前に挿して母迎へ

玄冬や毬一つ残し沈黙す

柏手に紙垂も震える冬の朝

囲炉裏消え鬼太郎余所の家へ行き

雪だるま目鼻は暖を取ってから

## 上越市からのお知らせ

### ●ふるさと納税の取り組みを拡充しました

上越市では、ふるさと納税を受け付けています。令和4年8月より、ふるさと納税ポータルサイトの活用を開始するとともに、上越産品の魅力発信と需要を高めるため、様々な産品を寄附に対するお礼の品に追加しました。『ふるさと上越』への温かい応援をお願いいたします。

#### 【参加しているポータルサイト（6サイト）】

- ・ANAのふるさと納税
- ・さとふる
- ・ふるさとチョイス
- ・JREMALLふるさと納税
- ・ふるぽ
- ・楽天ふるさと納税

#### 【主なお礼の品】

- ① 上越市への来訪機会を創出するもの
  - ・市内飲食店食事券（料亭、ワイナリー、寿司店等）
  - ・市内宿泊施設利用券（温泉宿、ゲストハウス等）
  - ・体験サービス（施設貸し切り、市内観光プラン、観光列車乗車券、墓参り、掃除、草刈り、新聞定期購読等）
- ② 食料品 米、餅、味噌、菓子、野菜、果物、肉、酒類（日本酒、ワイン等）、お茶、その他飲料品、さかきん発酵鍋 等
- ③ その他 工業製品、雑貨など



上越産の美味しいお米もたくさんご用意しています。



「えちごトキめきリゾート雪月花（せつげっか）」お食事付プラン乗車券もご用意しています。

照会先：用地管財課 財産運用室（電話：025-520-5642）

### ●「上越市を語ろう」一皆様の手で上越市の魅力を発信

当会HPでも会員以外の閲覧も多く、上越に関心や興味をお持ちの方は大勢おられます。ところが、上越は意外と知られていないのが現実です。上越応援団たる会員の皆様をお願いします。広宣の最も強力な手段「口コミ」を活用し、リモートを含むお集まりの際には、ひと言、上越についてふれていただき、上越の宣伝をしていただきたいのです。よろしくお願いいたします。

### ●上越観光物産センターより一時閉店のお知らせ

この度の上越観光物産センターの閉店に伴い、令和5年2月19日（日）をもちまして店舗一時閉店となりました。つきましては、上越観光物産店での取扱いをしばらくの間中止とさせていただきます。再開につきましては、店舗での準備ができ次第連絡させていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

有限会社上越商業サービス公社

### 「門付（かどづ）け」を再現した催しが3年ぶりに行われました



令和5年2月4日、替女の装束に雪国の防寒具「角巻き」を羽織った替女唄継承者らが、列になって雁木（がんぎ）通りを練り歩き、歌声と三味線の演奏を響かせました。撮影：松本 栄規さん

### ●●●●● ネットからののお知らせとお願い ●●●●●

記事、寄稿、投稿、メッセージをお願いします。

会員の皆様には、ぜひとも、ご自分の思い出やご経験、上越魅力、上越に役立ちそうなこと、会員の親睦を深めることなどなんでも結構ですので、記事（1200字程度まで）と写真を送信いただければ幸いです。皆さまの貴重なお話は、読み手を元気にします。送信先 事務局：k.miyazato@araip.co.jp

コロナ禍の折、皆様には、くれぐれもご健康にご留意され、お過ごしください。

◎次号「たより」は令和5年4月25日の発行です。